

グミの可能性を探求するカンロが、特許出願中の新製法でとろける食感のグミを開発 カンロ「とろみ〜グミ ぶどう味」新発売 〜ハードでもソフトでもない、ふわっとやわらか“新レア食感”で癒しを提案〜

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ)は、特許出願中の独自製法による、とろける“新レア食感”グミ「とろみ〜グミ ぶどう味」を 2025 年 8 月 26 日(火)より全国のファミリーマートで限定発売します。



《特許出願中の技術を開発！ソフトグミを超えるなめらかな口どけの“レア食感”で手軽にリラックス》

国内グミ市場の売上げ規模は年々伸長し、味や形状、食感の多様さが支持され、さらに成長を続けています。グミはその手軽さや弾力のある食感からリフレッシュを目的とした商品が多く展開されていますが、カンロはグミの可能性を探求する中で、なめらかな口どけで、とろけるように柔らかく感じられる、これまでにない新製法のグミを開発。グミの新しい価値を提案する“新レア食感”グミの「とろみ〜グミ」を発売します。

「とろみ〜グミ」は、じゅわつとした果実感を口いっぱいに味わえる、ソフトを越えた“新レア食感”のグミです。ブドウ果汁を使用したとろけるグミ粒と相性のよいパウダーを配合し、最後まで爽やかな味わいに仕上げました。“レア食感”というネーミングには、“ジューシーで柔らかい”意味の「レア」と、“希少性の高い”という意味の「レア」の 2 つのニュアンスを込めています。

グミ粒は「今にもとろけてしまいそうなかたち」をイメージした“とろけ型”で、クッションのように受け止めてくれるようなふかふか感を表現しました。

頑張った自分への癒しやちょっと一息つきたいときに、手軽に携帯していつでもリラックスできる、気分を切り替えるスイッチとして、「とろみ〜グミ」をぜひお召し上がりください。

■商品概要

商品名	：とろみ〜グミ ぶどう味
発売日	：2025 年 8 月 26 日(火)
参考価格	：198 円(税込) ※消費税 8%
内容量	：50 g
販売エリア	：全国のファミリーマート ※一部取り扱いの無い店舗もございます
特徴	：特許出願済みの製法により実現したとろける新レア食感グミ



■ がんの展開ブランド



■ 会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は1912年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初のだご飴となる「健康のだご飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつづ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内ゴミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2023 年 4 月～2024 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ ゴミ市場 2023 年 10 月～2024 年 9 月累計販売金額ブランドランキング

■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。